

公共事業等施行状況調（令和1年10月末）

県 分

（単位：百万円、％）

工種区分	項目 年度	予 算 措 置 額				本工事費契約額及び契約率 (10月末)				備 考
		事 業 費		本 工 事 費		元年度 C	C/A	30年度 D	D/B	
		元年度	30年度	元年度 A	30年度 B					
1	治山・治水	24,916	22,280	15,026	12,444	12,143	80.8	9,701	78.0	
2	農林・水産	27,332	25,202	19,610	18,192	15,446	78.8	15,347	84.4	
3	道 路	53,794	41,209	31,666	23,148	24,066	76.0	18,746	81.0	
4	港湾・空港	5,576	6,620	2,690	2,864	2,249	83.6	1,927	67.3	
5	下水道・公園	6,143	14,390	3,560	9,511	3,034	85.2	8,114	85.3	
6	住 宅	1,736	2,400	1,133	844	741	65.4	744	88.2	
7	庁 舎	744	3,444	603	3,380	500	82.9	2,761	81.7	
8	土地造成	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
9	鉄道・軌道	0	0	0	0	0	0.0	0	0.0	
10	学校・病院	8,344	6,298	7,127	5,323	2,240	31.4	1,911	35.9	
11	工業用水・上水道等	1,242	999	148	87	109	73.6	65	74.7	
12	災害復旧	129	474	15	214	15	100.0	193	90.2	
13	その他	7,951	7,307	4,625	4,046	2,384	51.5	2,753	68.0	
	計	137,907	130,623	86,204	80,054	62,927	73.0	62,261	77.8	

※項目ごとに端数処理をしているため計と一致しない場合がある。

公共事業等県内県外別発注実績（令和1年10月末）

（単位：社、件、百万円、％）

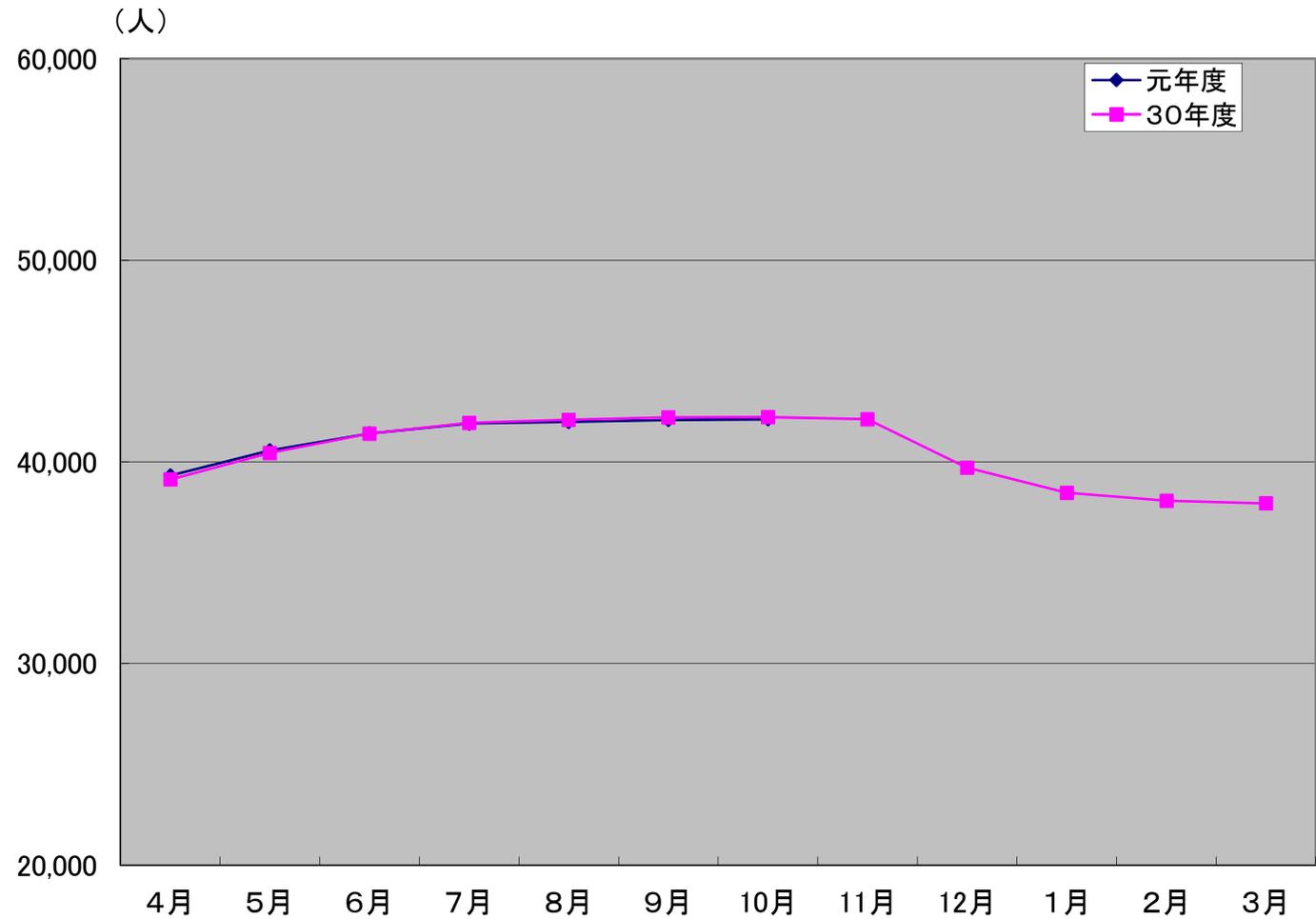
事項	予算措置額		発注実績											
	(A)		合計 (B)			県内 (C)			県外 (D)			共同企業体 (E)		
区分	事業費	本工事費	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額	指名業者等	契約	金額
元年度	137,907	86,204	22,714	2,106	62,927	22,133	2,015	57,414	516	75	2,433	65	16	3,080
					B/A 発注率	C/B			D/B			E/B		
					73.0	97.4	95.7	91.2	2.3	3.6	3.9	0.3	0.8	4.9
前年度比	105.6	107.7	113.7	106.4	101.1	114.4	108.6	117.2	94.3	73.5	55.7	83.3	72.7	34.7
30年度	130,623	80,054	19,972	1,980	62,261	19,347	1,856	49,008	547	102	4,368	78	22	8,886
					B/A	C/B			D/B			E/B		
					77.8	96.9	93.7	78.7	2.7	5.2	7.0	0.4	1.1	14.3

被保険者数

	元年度	30年度
4月	39,329	39,131
5月	40,575	40,444
6月	41,411	41,404
7月	41,898	41,938
8月	41,985	42,090
9月	42,080	42,214
10月	42,115	42,222
11月		42,114
12月		39,709
1月		38,468
2月		38,075
3月		37,949

前月末被保険者数	42,080
資格取得者数	553
資格喪失者数	537
転入者数	20
転出者数	1
今月末被保険者数	42,115

雇用動向(建設業における雇用保険の加入動向)10月末



建設資材の需給・価格動向調査 (元年11月)

	需給動向									価格動向									備 考						
	青 森			弘 前			八 戸			県平均			青 森			弘 前				八 戸			県平均		
	緩 和	均 衡	逼 迫	上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落		上 昇	安 定	下 落	上 昇	安 定	下 落									
セメント	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の9月の販売量は3万6千トン(セメント協会調べ)で前年同月比12.5%の減。メーカー各社は、昨年4月に打ち出した1,000円の値上げの積み残し分について交渉を継続しているが、主たる需要家の生コンメーカーは、骨材調達や製品輸送および廃棄物処理に係るコストの増加が経営を圧迫しているとして、依然として値上げに抵抗している。先行き、横ばいの公算が大きい。
コンクリート製品	○			○			○			○			○			○			○			○			県内出荷は道路用、農業用とも、前年同期比でやや減少している。需要が小口化しているため各メーカーとも採算性を重視おり、製品価格は横ばいで推移している。先行き、横ばいで推移する公算が大きい。
生コンクリート	○			○			○			○			○			○			○			○			県内の10月の出荷量は6万7千m3(生コン工組調べ)で前年同月比4.5%の減。出荷量の減少を背景に需要家の値引き要求が強まっているが、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格を維持している。先行き、横ばい推移。
砕 石	○			○			○			○			○			○			○			○			大型需要に乏しく、荷動きは低調に推移。工事量も減少傾向にあり、需要家の購入姿勢は厳しいものの、メーカー各社は採算確保を目的として現行価格の維持に努めている。先行き、横ばい推移の公算が大きい。
小 棒	○			○			○			○			○			○			○			○			SD295A・D16でトン当たり70,000円と前月比1,000円の下落。秋需本番ながら盛り上がり欠け、荷動きは低調に推移している。メーカー各社は価格維持の姿勢を続けているものの、数量確保を目的とした流通筋による販売競争が一部に散見される。需要家は、鉄スクラップ価格に不透明感が深い様子見の状況下、当用買いの姿勢を継続。目先、なお弱含みで推移する見通し。
アスファルト	○			○			○			○			○			○			○			○			10月の県内出荷量は7万3千トン(合材協会調べ)で前年同期比13.2%の減。アスファルト混合物は小口の補修工事向け需要が中心。新規大型物件に乏しく需要は低調に推移している。こうした状況下、メーカー各社は出荷量減少に伴う固定費率の上昇等を理由に、現行価格の維持に努めている。先行き、横ばい推移の公算が大きい。
木 材	○			○			○			○			○			○			○			○			管柱 杉(KD)3.0m×10.5×10.5cmでm3当たり68,000円と前月比変わらず。9月の県内新設住宅着工戸数は631戸で前年同月比6.7%の減少(国土交通省調べ)。ウエイの高い持家が前月比11.7%減少、貸家も同5.8%の減少となっている。仮設・土木用の丸太材について、流通業者が原木高を販売価格に上乘せする動きを強めたため、上伸した。需要が低調に推移するなか、流通業者は現行価格を維持する姿勢。先行き、横ばい推移の見込み。
油 類	○			○			○			○			○			○			○			○			軽油はミニローリー渡りでリットル当たり101.5円と前月比変わらず。重油はローリー渡りで、リットル当たり62.5円と前月比変わらず。10月上旬の原油相場は米中貿易摩擦による景気後退懸念を主因として小幅に下落。これを受けて元売り各社は仕切価格を見直し、流通筋も一部追従した。その後、中旬にはイランのタンカーが爆発し、一時的に中東の地政学リスクが高まったが、下旬以降元では、米中貿易協議進展への期待感から原油相場はシリ高で推移している。目先、強含みの見込み。
型枠合板	○			○			○			○			○			○			○			○			12×900×1,800mm輸入品で枚当たり1,360円と前月比変わらず。全国的な輸入合板の入荷減少を背景に流通在庫の減少が進み、市場に底入れ感が台頭している。こうしたなか、10月の台風19号をはじめとして関東や東北の広範囲で水害が発生したため、流通筋は今後の災害復旧需要の動向を注視している。現在の需要が盛り上がり欠くなか、市場では様子見の姿勢が主流となっており、先行き、横ばい推移の見込み。
形 鋼	○			○			○			○			○			○			○			○			200×100でトン当たり87,000円と前月比変わらず。流通各社が必要見合いの仕入れに徹していることから、市中在庫は減少傾向にあるが、盛り上がり欠く状況が続き、需給にタイト感は見られない。主力電炉メーカーは販売価格の据え置きを表明し、流通筋も採算悪化の懸念から安値販売を回避したい構え。しかし、需要家の値下げ要求は厳しく、目先、弱含み推移の公算大。

(価格動向欄の上昇・下落は、3%以上の変動とする。)

建設資材の需給・価格動向調査 (元年11月)

区 分	品 名・規 格	単 位	青 森		弘 前		八 戸		県 平 均		備 考
			価 格 (円)	前月比 (%)							
セメント	バラセメント(普通ポルトランド)	t	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	13,400	0.0	
セメント	袋物セメント(普通ポルトランド)25kg入	袋	480	0.0	480	0.0	480	0.0	480	0.0	19,200円/t
コンクリート製品	U形側溝300B L=1m	本	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	2,790	0.0	
コンクリート製品	ベンチフリーム400型 L=2m	本	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	5,290	0.0	
コンクリート製品	ヒューム管B型 φ600 2.43m	本	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	31,100	0.0	外圧管1種
生コンクリート	18-8-40	m3	12,900	0.0	11,800	0.0	14,600	0.0	13,100	0.0	
砕石等	洗砂	m3	3,100	0.0	3,000	0.0	4,100	0.0	3,400	0.0	
砕石等	コンクリート用砕石 25~5mm	m3	3,900	0.0	3,700	0.0	4,600	0.0	4,067	0.0	
砕石等	切込砕石 40~0mm	m3	2,700	0.0	2,800	0.0	3,200	0.0	2,900	0.0	
小形棒鋼	普通丸鋼SR235 φ13mm	t	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	98,000	0.0	
小形棒鋼	異形棒鋼SD295A D16~25mm	t	70,000	-1.4	70,000	-1.4	70,000	-1.4	70,000	-1.4	
アスファルト	ストレートアスファルト 針入度60~100	t	84,000	0.0	84,000	0.0	84,000	0.0	84,000	0.0	60~80
アスファルト	アスファルト混合物 密粒度13	t	12,800	0.0	13,100	0.0	12,700	0.0	12,867	0.0	128,670円/10t
木 材	管柱 杉(KD) 長3m×厚10.5cm×幅10.5cm	m3	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	68,000	0.0	
油 類	軽油(マイクロリー渡し)	L	101.5	0.0	101.5	0.0	101.5	0.0	101.5	0.0	101,500円/kl
油 類	重油(ローリー渡し)	L	62.5	0.0	62.5	0.0	62.5	0.0	62.5	0.0	62,500円/kl
型枠合板	12×900×1800mm	枚	1,360	0.0	1,360	0.0	1,360	0.0	1,360	0.0	
H形鋼	SS400 200×100×5.5×8mm	t	87,000	0.0	87,000	0.0	87,000	0.0	87,000	0.0	

建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

表-1 [小型棒鋼・H形鋼]

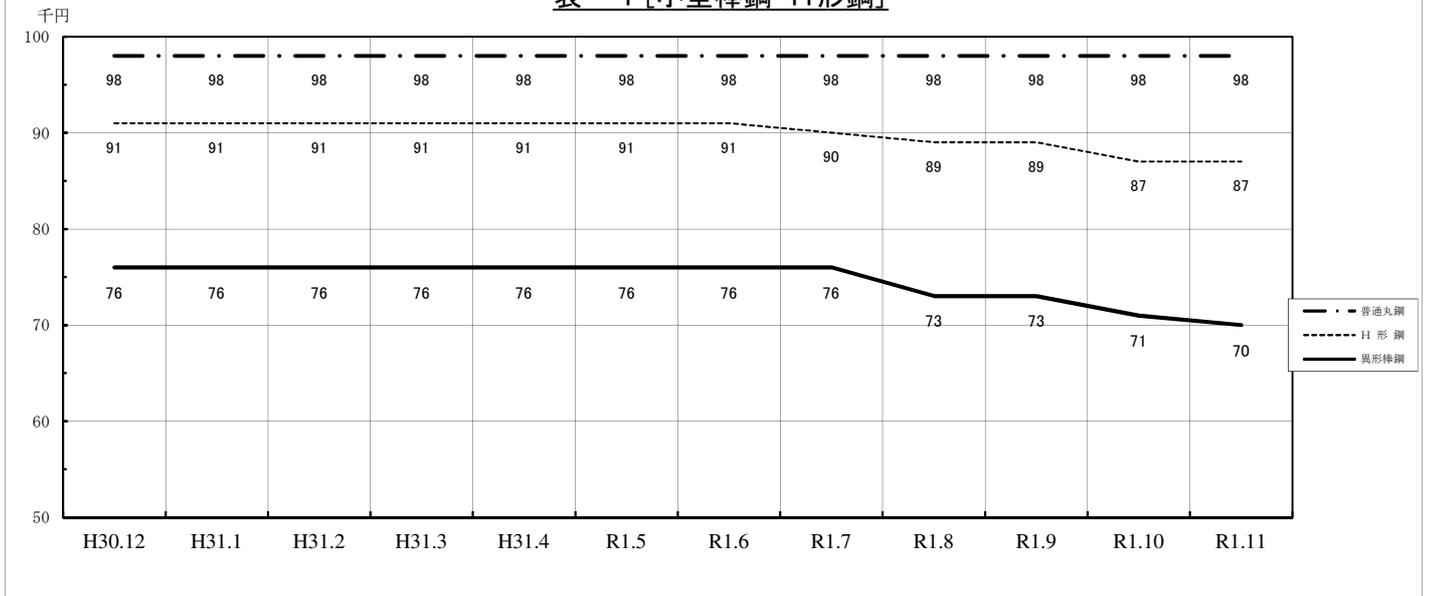


表-2 [セメント・生コン]

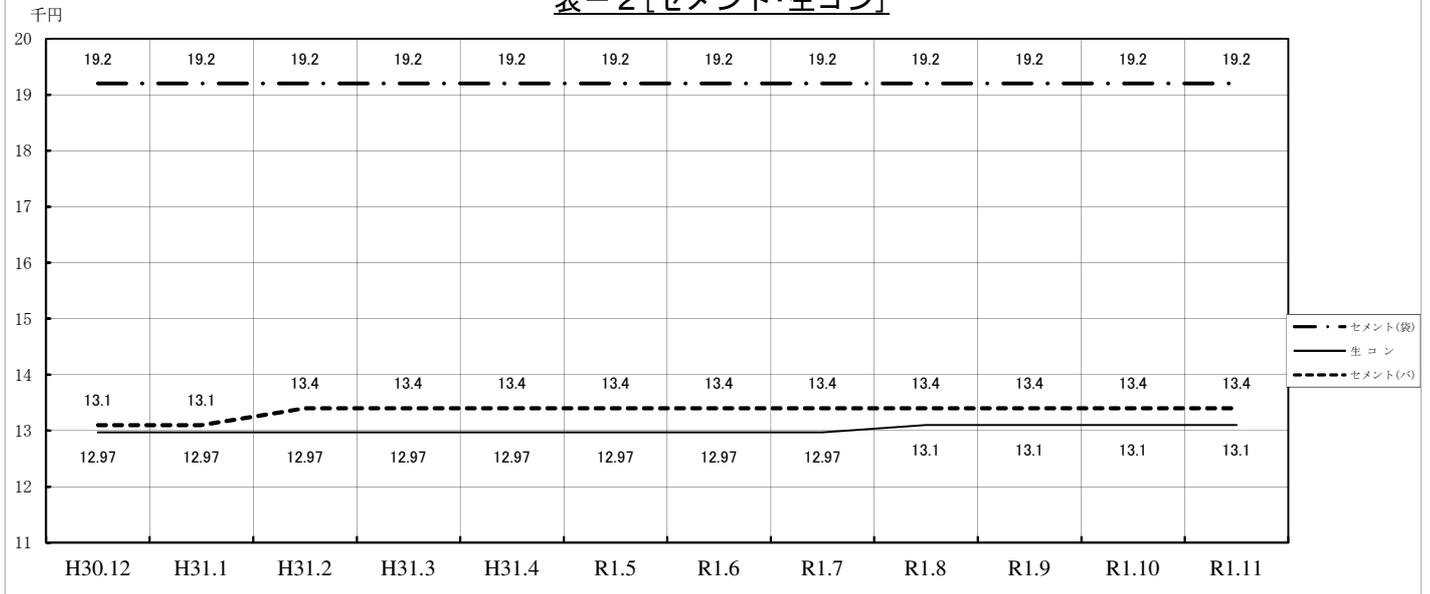
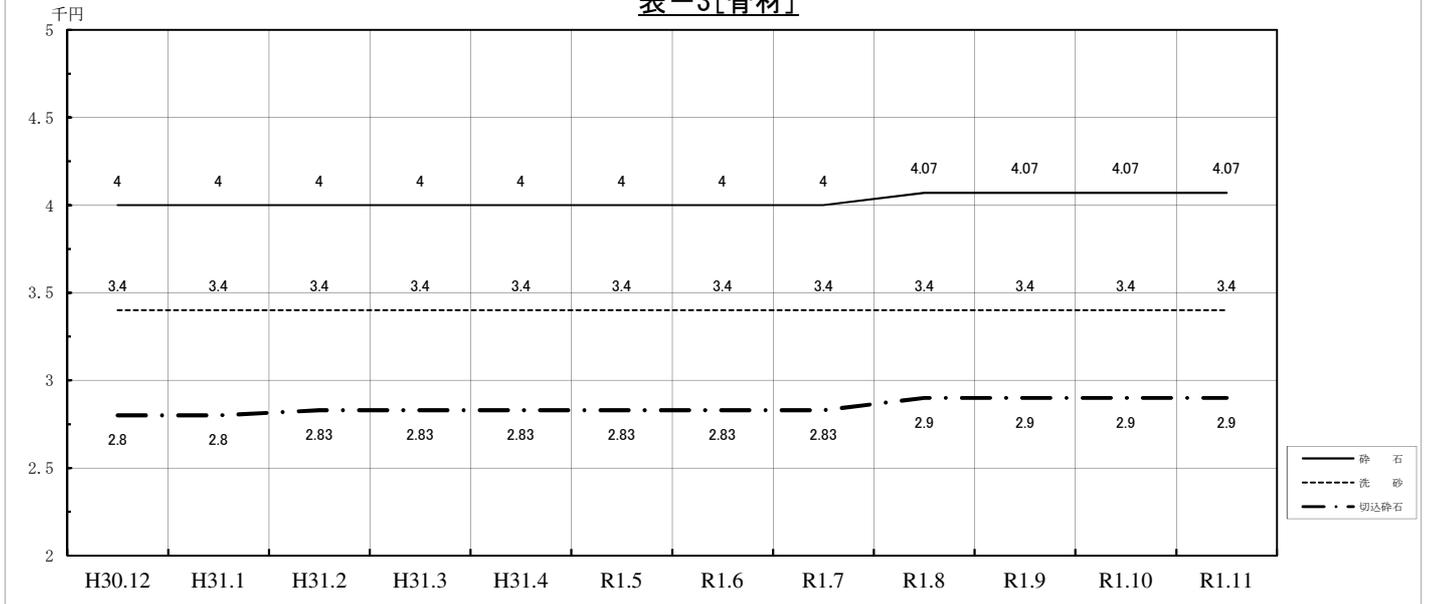


表-3 [骨材]



建設資材需給・価格動向調査結果（県内平均）

